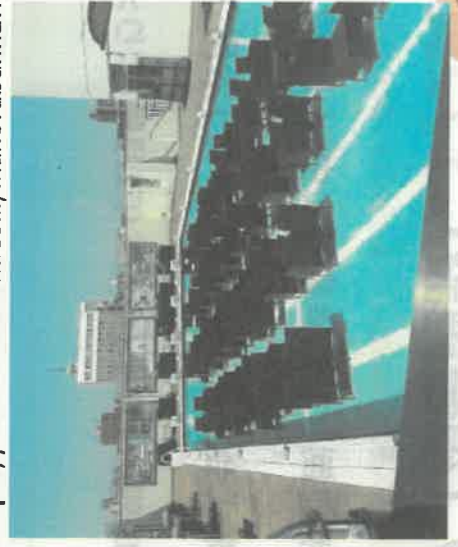


<生野区広報紙「広報いくの」
(令和5年6月号)より>

校庭の芝生やプールのBBQ場は
事業者による整備



引用元：
<https://www.facebook.com/ikunotabunkafiat>



もと保健室のレトロでおしゃれな喫茶店 「喫茶室みゆきもり」

ステンダグラスや木をふんだんに使った内装は懐かしさを感じる空間。こだわりのコーヒーや、サンディッチ、トースト、デザートなどをお楽しみいただけます。もちろんテイクアウトもOK! 誰もが寄りやすい、くづけばみんなが集まっている「街のリビングルーム」をめざします。



営業時間 11:00～18:00



詳細は
こちら



動作解析ソフトで動きを見える化!キミはもってスポーツがウマくなる! キッズスポーツスクール「UMANARU」

プロトレーナーが動きを診断、ウマくなるトレーニングを伝授します!

対象 小学校5年～中学3年生対象
無料体験会開催中! ▶ 毎週木曜日 ①17:00～②18:00～



月謝には塾代助成が
使えます!



体験予約は
公式LINE
から

「いつでもだれでもどこへでも」海鵬トラベル

すべての人が自由に旅行するためのお手伝いをします。

●貸切バス手配 ●JR車いす席手配 ●国内・海外航空券予約
●団体旅行企画 など

営業時間 9:30～17:30 (土日祝休み)



詳細は
こちら



大阪聖和保育園 子育て支援・多機能センター

●ピョンアリーナホーム (利用料が必要)

<一時預かり事業>

保育所等を利用していない家庭のお子様で、一時的に保育が困難となると
きや、育児を負担と感じる場合など、一時的にお子様をお預かりしています。

営業時間 平日(月～土)及び日祝 9:00～17:00

(延長保育/8:00～9:00、17:00～18:00)

<休日保育加算事業>

保育所等を利用している家庭のお子様で、日曜日や祝日にお仕事があり、
保育が必要となる方の保育を実施しています。

営業時間 日祝 9:00～17:00(保育短時間認定の方)

日祝 7:30～18:30(保育標準時間認定の方)



●せいわのぼぽぽ／つどの広場事業(基本的に無料)

親子のあそび場や、いろんなイベントを実施しています。

営業時間 日曜日 9:00～14:00

※詳細は、お電話ください▶聖和・多機能センター ☎06-6777-2580

飲食人大学

「飲食人大学」はこれから飲食業界で働こうとする人、既に飲食業界で働い
ている飲食人のための学校です。

飲食業界の現場で働く「人」視点で、現場で通用する技術を短期間で習得で
きます。

コース プロの寿司職人、中華料理人をめざす方が日々学んでいます。

●寿司マイスター専科

●中華マイスター専科



詳細は
こちら



営業時間 月～土曜日(祝日除く) 9:00～16:00

《事例②》 林寺小学校跡地：アブロードインターナショナルスクール 1/2頁

※広報紙掲載時の情報です。

＜生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号) より＞

林寺小学校跡地

【活用事業者】株式会社バハールエデュケーション

【活用内容】アブロードインターナショナルスクール大阪校

提案詳細は
こちら▶▶▶



事業者詳細は
こちら▶▶▶



アブロードインターナショナルスクール大阪校は、平成18年に大阪市西区に開校した、国際バカロレア (IB) (※) 教育プログラムの認定校です。現在、幼稚部から中学2年生まで約180名の生徒が在籍しており、移転後は最高学年の進級に伴い、毎年1学年ずつ拡大し、将来的には高校3年生までの一貫教育校となる予定です。



活用事業者からの
メッセージ

アブロードインターナショナルスクール大阪校
校長 ウル ケナンさん

私どもの特色は、特定の人種・国籍、民族、宗教、性別に限定しない「多様性を受け入れる寛容さと国際性」です。人と心がふれあい、文化が交わることでまちの活性化や平和と交流の架け橋を世界へ広げていく、その実現に地域の方々と一体となって取り組みます。地域コミュニティの核施設として、防災機能はもとより、多くの方々との交流・ふれあいの場としての機能を担い、新たな風を吹き込んでいきたいと考えています。



※国際バカロレア (IB) とは

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラムのことです。国際バカロレアの認定校で学ぶことで、国際的に通用する大学入試資格である国際バカロレア資格を取得することができます。



《事例②》林寺小学校跡地：インターナショナルスクール 2/2頁



Location:
Osaka-shi Ikuno-ku
Hayashiji 2-14-3

Access:

Teradacho Station 1 km (12 minutes)
Tabushijomae Station 950 meter (12 minutes)
Tennoji Station 1.8 km (24 minutes)
Koboreguchi Station 1.2 km (15 minutes)

Divisions:
Nursery

ELC (Preschool, Pre-K, Kinder)

Primary School

Middle School

High School (from 2024)



Visit our website for
more information!



スクールバスで広域から児童生徒が通う

引用元: <https://abroadschools.jp/osaka/>

《事例③》 生野小学校跡地：インターナショナルスクール 1/2頁

※広報紙掲載時の情報です。

＜生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号) より＞

生野小学校跡地

【活用事業者】グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社

【活用内容】ワン・ワールド・インターナショナルスクール

提案詳細は

こちら▶▶▶

事業者詳細は

こちら▶▶▶



未就学児を対象とした幼児教育、及び小学校1年生～高校3年生にあたる12年間の初等～高等教育を、国際バカロレア (IB) (※) による教育システムに沿って行います。

56か国の国籍2万人を超えた学生が在籍しており、現在、日本・シンガポール・マレーシア・タイ・アラブ首長国連邦・ベトナム・インド・サウジアラビアの8カ国で23校のインターナショナルスクールを運営しています。



活用事業者からの
メッセージ

グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社

管理部長 水野 早海さん



私たちは東京江戸川区で2006年からインターナショナルスクールを運営してきましたが、この度地元から長年愛されてきた生野小学校の校舎を引き継ぎ、防災拠点としてだけでなく、地域コミュニティの場として未来の生野区の魅力の一つになって地域の発展に貢献し続けられるインターナショナルスクール運営をめざしてがんばっていききたいと思います！

生野小・西生野小・林寺小・舍利寺小の一部と生野中学校を再編し、大阪市初の「義務教育学校 生野未来学園」を開校のため、生野小の跡地活用を並行して話し合い、「教育機関など様々な学びの場」となるものを特に望まれる要件として公募

関西進出を予定していた東京のインターナショナルスクールの事業者が決定し、改修工事を経てR5年8月28日に開校。

防災拠点としてだけでなく、日常的に地域に開かれたスペースの開設も予定している。



引用元:<https://owis.org/jp/ja/>

リノベーション後の外観と、内装のパース図。
ICT教育の設備やシアタールームを整備予定。



※広報紙掲載時の情報です。

＜生野区広報紙「広報いくの」(令和5年3月号)より＞

生野南小学校跡地

【活用事業者】学校法人 岡崎学園

【活 用 内 容】令和5年度～大阪自動車整備専門学校(仮校舎として使用)

令和8年度～ 東朋学園高等学校



提案詳細は

こちら▶▶▶▶▶



事業者詳細は

こちら▶▶▶▶▶

◆大阪自動車整備 専門学校

整備に関する専門的な知識習得のため、高校卒業生～社会人の世代が学び、2級整備士をはじめとした国家資格の取得をめざします。



◆東朋学園高等学校

大阪府認可の通信制高校です。高校卒業資格の取得に向け、一人ひとりの希望や必要に合わせた“学び”の場を提供しています。

令和8年度以降、生野南小学校跡地に分校を開校します。



活用事業者からの メッセージ

学校法人岡崎学園

副理事長兼事務長 岡崎 泰道さん

この度、生野南小学校をお借りし、学校施設として運営をすることとなりました学校法人岡崎学園です。生野南小学校を活用させていただくにあたり、これまでの地域活動を継続できるよう、また地域防災拠点としての機能や地域のニーズ等ご意向を踏まえ、事業運営をしていく予定です。地域の方に参加していただけるイベントなども予定しておりますので、その際は是非ご参加ください。



生野南小・田島小を再編し、田島南小中一貫校を開設のため生野南小の跡地活用を並行して話し合い、【「新たな学び」と「交流/居場所」の機会が得られる場所】を特に望まれる要件として公募。

地域や区役所との連携した防災活動や地域ニーズを踏まえた地域コミュニティの拠点としての役割を果たしていく等、地域貢献の提案をしている。

地域・生野区と連携した防災活動

○防災×地域コミュニティ
災害時に地域の皆さまが、安心して校舎を防災拠点として利用できるように、地域の皆さまと一緒に「生野南ふれあい協議会防災マップ」をベースに、防災訓練を定期的に実施します。専門学校や通信制高等学校の開催時期には、生野南ふれあい協議会や生野区、各協力組織と連携を深め、学生と地域の皆さまが一緒に防災について、学び、体験し、共有できる場を設けます。

○生野区、運営者、地域の皆さまの3者が連携を固めた避難訓練の定期開催の実現
生野区や生野南地区で行ってきた防災訓練と学校側で行う防災訓練を連携して行うことで、災害時に避難所としての学校の具体的な活用方法(仮設バーション)の認識などの訓練や「わが家の防災マップ」の活用、「きずなネット」構築など、皆で認識し考える場を設けていきます。



生野区、運営者、地域の皆さまの3者が連携を固めた避難訓練のイメージ(生野南ふれあい協議会HPより)

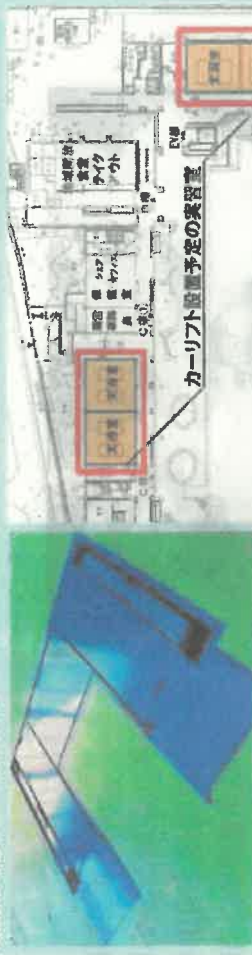
自動車整備専門学校の避難所として開放可能な室について

災害時の実習室について

実習室にある備品は移動可能なものを決定しており、災害時には備品等が散乱しないように対策するため、一時避難場所として開放することとされています。

○一階実習室も災害時に地域に開放することが可能な計画

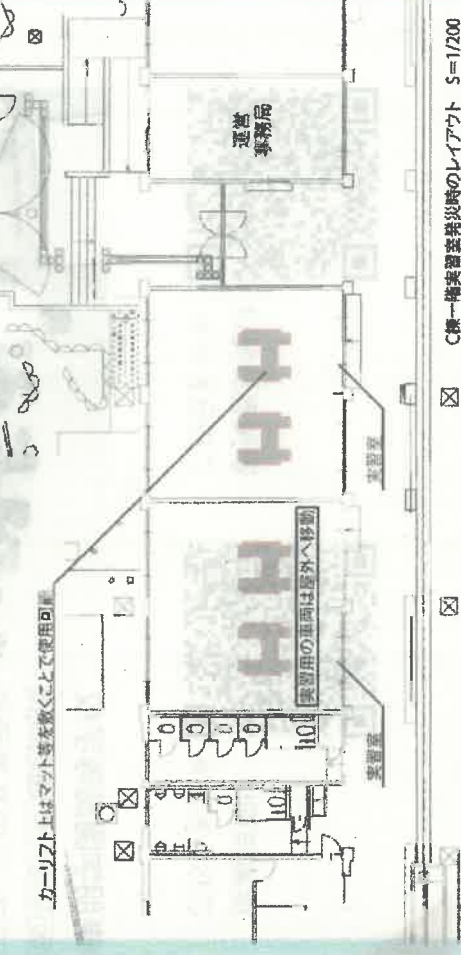
カーリフトを配置している1階部分の実習室は、災害時に車道直道を空気に移動させる事で最大避難所として利用出来るスペースを確保する計画とします。また、自動車整備の授業に必要カーリフトに関しては床面に対して水平になる仕様のものを使用するため、避難所が可能なスペースとなります。



カーリフトの配置イメージ



カーリフト上はマット等を敷くことで使用可能



カーリフト配置予定位置

一階実習室一室あたりの一時避難可能人数18人

*避難所における一人当たりの必要面積1.6㎡

備品と通路を除くスペース(約28㎡)を一時避難可能な場所として確保する。

引用元：活用事業者による提案資料

<https://www.city.osaka.lg.jp/ikuno/page/0000582417.html>